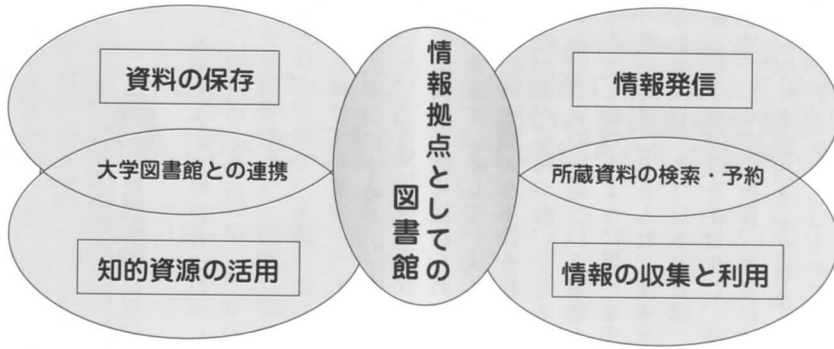


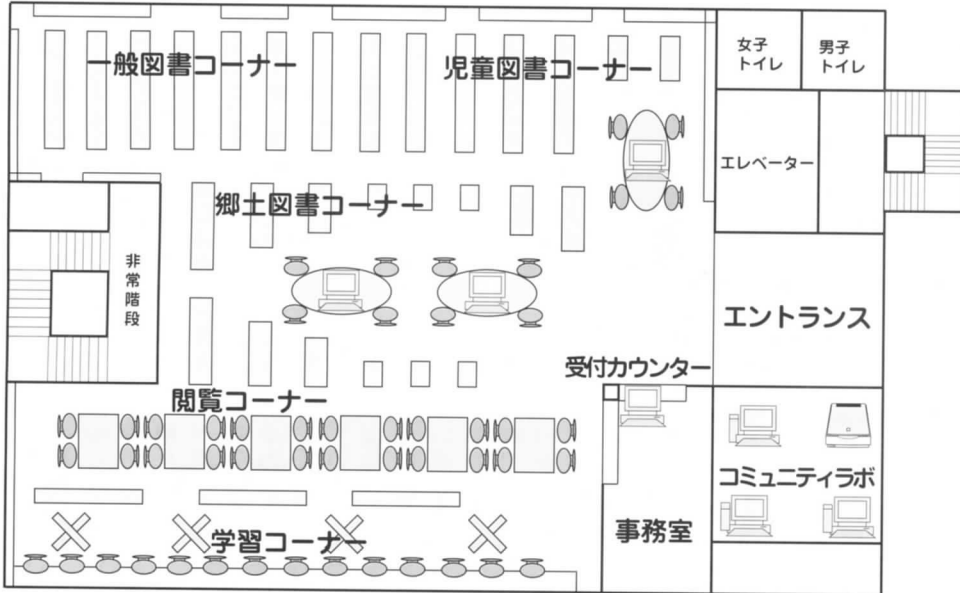
都留市立図書館が変わります

リニューアルする市立図書館では、地域住民への資料提供に加えて、地域からの情報発信も行ない、「地域の情報拠点」を目指していきます。

これにより、従来の資料の収集・提供だけでなく、インターネットやCD-ROM、外部のデータベースなどのデジタル化された資料(情報)の提供、また、「都留市の歴史や文化などの情報」を作成・公開し、利用者の方に広く活用していただくことができます。市民の皆さんが必要な情報を、迅速に、かつ的確に収集できる力(情報リテラシー)を習得できるよう支援していきます。



平面図



受付カウンター

図書館の窓口です。利用者カードの申請や、貸出・返却などを行ないます。☆図書館休館中の利用者カードの登録申し込みは情報未来館内の図書館仮窓口で受け付けます。申し込み時には、住所などの確認をいたしますので、運転免許証・健康保険証・身分証明証をお持ちください。小学生以下のお子さんは保護者の方の記入が必要になります。混み合うことが予想されますので、早めの申請をお願いします。(8月末までに申請していただきますと、必ず10月6日にお渡しできます。)



閲覧・ハイブリッド学習コーナー

窓に面した開放的な学習席で、パソコンを内蔵した個人ブースでの遠隔学習、DVDソフトの鑑賞やインターネットの閲覧ができます。



児童図書コーナー



ブックスタート(絵本を通じて赤ちゃんに保護者が暖かい時間を持つことを目的とする運動)用の図書のコーナーを設けます。子ども向けの知識の本や、物語の本を置き、子どもが本に親しめる空間をつくります。

郷土図書コーナー

図書館入口の正面にあり、地域の情報を多くの方に提供、保存していきます。



コミュニティ・ラボ

地域資料のデジタル化を行なうスペースです。大型スキャナーや編集用パソコンを備えています。また、子ども達への読み聞かせコーナーとしても利用することができます。「コミュニティ・ラボ」は、市民の皆さんの集う場所であってほしいとの願いを込めた造語です。

